

報道関係各位

## 「第68回文化財防火デー」 防火訓練の実施について

市指定文化財が所在する寺院で防火訓練を行います。

昭和24年1月26日に奈良法隆寺金堂の火災により、堂内壁画が焼損したことから、その後、国民一般の文化財愛護思想の高揚を図るため、1月26日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心として、文化財を火災・震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開しています。

「第68回文化財防火デー」にあたり、本市に於いても、文化財保護に対する関心を高めるため、下記のとおり文化財防火訓練を実施いたします。

なお、実施場所（安養寺）には、安養寺文書（市指定文化財・資料館に寄託）、木造十一面観音立像・木造地藏菩薩坐像・木造大日如来坐像（市指定文化財）が所在します。

■日 時：令和3年1月17日（月）午前11時～  
（雨天の場合は、中止します。）

■場 所：安養寺（有田市古江見297）

■内 容：別紙のとおり

----- この件に関するお問い合わせ先 -----

〒649-0304 和歌山県有田市箕島27  
有田市教育委員会 生涯学習課 文化振興係  
（文化福祉センター内）  
担当：松井 美香  
TEL:0737-82-3221 FAX:0737-82-3311

## 文化財防火デー

日時：令和4年1月17日（月）11：00～12：30

場所：安養寺（有田市古江見 297）

### 訓練想定

安養寺にて法要中に本堂のストーブから出火。文化財を安全な場所に搬出するとともに、消火器による初期消火を行うが失敗したため、消火栓から放水を行う。

### スケジュール

11：00～ ご住職より文化財防火デーの訓練について説明

法要

11：30～ 法要終了後、訓練開始

#### ① 火事発見・通報訓練

##### 訓練開始【ベルで火災を知らせる】

- ・ご住職：高齢者の避難と、文化財の仏像搬出、初期消火を呼びかける。
- ・奥様：消防署に119番通報し、火災を知らせる。  
「訓練 訓練 安養寺本堂で火事です。消防車を至急お願いします。」  
他に、通報者の氏名・電話番号も伝える。

#### ② 文化財搬出・初期消火訓練【同時進行で各自行動する】

- ・高齢の方は、駐車場まで避難する。
- ・本堂の十一面観音立像、大日如来坐像、護摩堂の地藏菩薩坐像を駐車場まで搬出。
- ・消防署が用意する訓練用「水消火器」で、初期消火を行う。  
(本堂前の水消火器で「火の的」に向けて放水)

#### ③ 消火栓で放水訓練【初期消火に失敗→消火栓で放水】

- ・安養寺の前面道路南側のホース格納庫からホースを出し、安養寺まで引いてくる。  
そのホースは使わずに、事前に消防署が用意したホースを消火栓につなぎ「火の的」に放水する。

#### ④ 消防署より訓練の講評

防火訓練について講評していただき、消火器、消火栓の正しい使い方を教えていただく。

※役割分担：「火災発見者（ベルを押す）」「通報訓練者（奥様）」「避難・搬出誘導者（ご住職）」

「文化財搬出者（3名）」、初期消火訓練、消火栓放水訓練は檀家様から数名。

文化財保護審議委員の方は、初期消火、消火栓放水のサポートをお願いします。

文化振興係：中西・松井 訓練の記録撮影